

各位

上場会社名 日本電線工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 植村剛嗣
 (コード番号 5817)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長兼経理部長 稲村憲稔
 (TEL 072-871-8157)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	10	20	12	2.58
今回発表予想(B)	1,600	△77	△55	△45	△9.66
増減額(B-A)	△500	△87	△75	△57	
増減率(%)	△23.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年2月期第2四半期)	1,576	△45	△10	△110	△23.68

平成23年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,500	60	80	48	10.30
今回発表予想(B)	3,700	△36	5	0	0.00
増減額(B-A)	△800	△96	△75	△48	
増減率(%)	△17.8	—	△93.8	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年2月期)	3,694	△119	△69	△179	△38.51

修正の理由

前事業年度の下期以降、徐々に受注の回復が見られたものの、当期に入ってから、受注の減少が続き、大変厳しい状況で推移いたしました。

全社員一丸となり、営業努力、生産性の向上、経費削減に努め、第1四半期会計期間の売上高は、前年ベースで推移しているものの、利益については、原材料の高騰等により、改善には至っておりません。

また、第1四半期会計期間以降についても受注の回復が見込めず、厳しい状況が続くと予想され、売上高、利益共に前回予想を下回る見込みであります。

通期業績につきましても、引き続き、既存製品の販路の拡大、新規顧客の開拓、新製品の開発、経費削減に努め、売上、利益の確保に努めてまいり所存ですが、第2四半期累計期間の予想を勘案し、上記のとおり修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上